



両神社で対になっている獅子舞  
境神社及び八幡神社の獅子舞



指定区分	県指定重要無形民俗文化財
読みかた	さかいじんじゃおよびはちまんじんじゃのし しまい
所在地	美咲町境(境神社)・大埴和西(八幡神社)
指定年月日	昭和40年2月24日
解説	両神社の秋の例祭に、五穀豊穰、無病息 災などを祈願して奉納される獅子舞。境神 社の獅子は雌、八幡神社のものが雄と なっている。境神社の雌は6種類の舞い を優雅に舞い、八幡神社の雄は5種類 の舞いをダイナミックに舞う。獅子舞 の警護役として、「宮棒」と称する竹 内流の棒術がつき、前座として披露 される。
アクセス方法	【境神社】JR亀甲駅から約9km 【一の宮 八幡神社】JR亀甲駅から約15km
公開状況	
設備	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 20px;"> <span>駐車場 </span> <span>トイレ </span> </div>
備考	

## きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定重要無形民俗文化財
ぶんかざいめい (文化財名)	境神社及び八幡神社の獅子舞
よみかた	さかいじんじゃおよびはちまんじんじゃのし しまい
しょざいち (所在地)	美咲町境(境神社)・大坪和西(八幡神社)
していたひ (指定した日)	昭和40年2月24日
せつめい	堺神社(さかいじんじゃ)の獅子舞(しま い)はメス、八幡神社(やはたじんじゃ)の ものがオスです。二つの神社でちょうど対 (つい)になっています。両(りょう)神社の 大祭(たいさい)でそれぞれの神社で獅子 舞の舞(ま)いが行われます。